

地域連携NEWS



地方独立行政法人

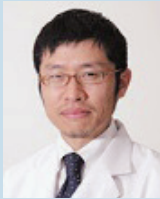
東京都健康長寿医療センター

TOKYO METROPOLITAN GERIATRIC HOSPITAL AND INSTITUTE OF GERONTOLOGY

地域連携部医療連携室
Vol.53 2014.11 発行

〒173-0015
東京都板橋区栄町35番2号
TEL03(3964)1141(代表)
FAX03(3964)1982(代表)

膠原病・リウマチ科のご紹介



膠原病・リウマチ科
医長 杉原 毅彦

新病院となり膠原病リウマチ科のベット数は20床に増加し、リウマチ指導医、評議員1名とリウマチ専門医1名を含める常勤医4名で入院と外来の診療を行っています。当科は内科系の診療科ですので、関節リウマチに対する生物学的製剤の治療のみでなく、他科と連携しながら膠原病に関連するすべての臓器病変の診断と治療を行っております（表1参照）。

関節リウマチにつきましては地域の内科、整形外科の先生方から高齢発症のケースを数多く紹介いただき、高齢関節リウマチのコホート研究を行えるまでになり、2014年に英国リウマチ学会誌に論文掲載となり、当センターで行いましたtreat-to-targetによる治療戦略の有効性と安全性のデータを世界中に発信することができました。日頃ご紹介いただいております先生方に大変感謝しております。また、厚労省の難治性血管炎の班の中で、ANCA関連血管炎の前向き観察研究、大型血管炎の多施設前向きの研究、後ろ向き研究をおこなっております。

引き続き精進してまいりますので、若年者も含めまして膠原病リウマチ疾患の患者様のご紹介を宜しくお願い申し上げます。

表1

当科の特徴

- ・ 関節炎の鑑別診断と関節リウマチに対する MTX, 分子標的薬による治療
- ・ 皮膚筋炎、多発性筋炎の筋病変、間質性肺炎の診断と治療
- ・ ANCA 関連血管炎などに合併した間質性肺炎、腎病変の診断と治療
- ・ 高安動脈炎、巨細胞性動脈炎などの大型血管炎の診断と治療
- ・ 全身性エリテマトーデスの腎病変、神経病変、血液病変の診断と治療
- ・ 強皮症や混合性結合組織病に合併した肺高血圧症、間質性肺炎の診断と治療
- ・ 成人発症スティル病の診断と治療
- ・ IgG4 関連疾患の診断と治療
- ・ 不明熱の診断

公開CPCのご案内

平成26年度第3回東京都健康長寿医療センター公開CPCを下記のとおり開催いたします。皆様の参加を心よりお待ちしております。

開催日時：2014年11月13日(木) 19:30～ 担当科：神経内科

場所：東京都健康長寿医療センター3階第3会議室A・B

※本公開CPCは日医師涯教育制度（1.5単位）の対象です。

・ 事前申込不要、参加費無料です。駐車場もご用意しております。



前回 公開CPCの様子

予約専用電話	検査予約	医療連携室
(外来予約専用) 03(3964)4890 (対応時間) 月～金 9:00～17:00 当センターは紹介予約制です。 ご紹介の際は、紹介状と ご予約をお願いいたします。	(代表電話番号) 03(3964)1141 (対応時間) 月～金 9:00～17:00 ◎CT、MRI、骨密度 (内線2187) ◎RI (SPECT・PET検査) (内線2154) 検査科にてスムーズな予約対応を 行っております。	連携室直通電話を開設いたしました。 03(3579)6963 (対応時間)月～金9:00～17:00 医療連携についての問い合わせ 03(3964)1141 (代表電話番号) (医療連携室内線:1139、1140、1141、1142) FAX 03(3964)1392 (医療連携室直通) ホームページ: http://www.tmg Hig.jp/ (過去の地域連携NEWS、講演会のご案内、医療連携室のご案内は ホームページでご覧いただけます。)

皮膚科のご紹介



皮膚科 部長
種井 良二

当センター皮膚科は常勤医2名で外来受診患者、入院患者の診療、他科入院患者の診察・往診などを行っております。帯状疱疹、蜂窩織炎、薬疹、中毒疹、皮膚良性・悪性腫瘍、足・爪白癬やカンジタ症、膠原病・血管炎、爪の疾患、アレルギー性皮膚炎など高齢者の皮膚疾患全般に対応しております。

本年4月には光線治療器具の**ナローバンドUVB照射装置**（写真①）を新たに導入いたしました。ナローバンドUVB照射装置は日本では2002年より始まった新しい紫外線治療方法で、**乾癬・アトピー性皮膚炎・白斑などの皮膚病治療に特に効果があり**（写真②）、照射時間も以前の物より短く、患者様への負担も軽減されています。このナローバンドUVB療法が皮膚科外来治療の大きな柱となっています。

今後も地域の先生方との連携を密にし、更なる地域医療の向上に尽力していきたいと考えております。緊急を要する場合には皮膚科外来へ直接ご相談いただけましたら幸甚に存じます。今後とも当センター皮膚科を何卒よろしくお願い申し上げます。



①ナローバンド紫外線療法

従来の紫外線療法の中でもUVBの特定の波長域（311～313nm）のみ照射できる治療法であり、治療にあまり関与しない波長域をカットした紫外線療法です。



②左：アトピー性皮膚炎の悪化時

右：薬物療法とナローバンド紫外線療法（1回/2週）の併用により、症状が寛解している。

連携医療機関のご紹介

野村医院 野村 和子先生



院長 野村 和子先生

〈院長挨拶〉

当院は開業して30年以上になります。この診療経験を通じて気付いたことは、思いのほか専門医の治療が必要ながんや心臓病、肝臓病、脳梗塞などの患者さんが多いことです。当院のここでの役割はこのような病気を早く発見し、早く適切な病院での治療を受けてもらう事と考えています。幸い周囲には長寿センター、豊島病院、帝京大学、日大病院などの基幹病院があり、患者さんは幸せだと思います。特に長寿医療センターにはお世話になっております。

記憶に残る紹介患者の1例は食道悪性リンパ腫の方です。既に10年経ちますが元気でM先生にお世話になっております。風邪などで時々当院に参ります。発端は胸のつかえで来院され、他の病院での内視鏡検査でも原因不明でしたが当院の食道胃透視で分かった症例です。

もう1例は20年前、閉鎖孔ヘルニアにて外科で手術して頂き腰部大腿部の激痛がとれ大変喜ばれました。当時は世界でも報告例は稀有であったと聞いています。

第3例は交通事故で意識障害もあった方ですが、脳外科部長のK先生に手術してもらって奇跡的に元気になり、仕事に復帰しました。

私ができることは医学の限られた分野ですが、地域の専門病院と連携し最良の医療を患者さんが受けられるようにアドバイスをすることと考えています。そして良くなりましたら私の元に帰ってきて人生の最後まで元気に居られるようにお世話ができる事です。息子和至医師も手伝いを始めましたのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

野村医院

（内科全般・小児科）

- ・住所 東京都板橋区板橋2丁目65-10 恵和会サービスセンタービル 201
- ・電話 03-3964-8544
- ・URL <http://nomura-clinic.com/>

東京都健康長寿医療センターへのアクセス

〒173-0015 東京都板橋区栄町35番2号
TEL: 03(3964)1141(代表) FAX: 03(3964)1982(代表)

- 東武東上線「大山」駅下車 南口・北口より徒歩4分
- 都営地下鉄三田線「板橋区役所前」駅下車 A2出口より徒歩11分
駐車場（駐車料無料）も御用意しておりますが、駐車台数に限りがあります。
予めご承知おきください。

